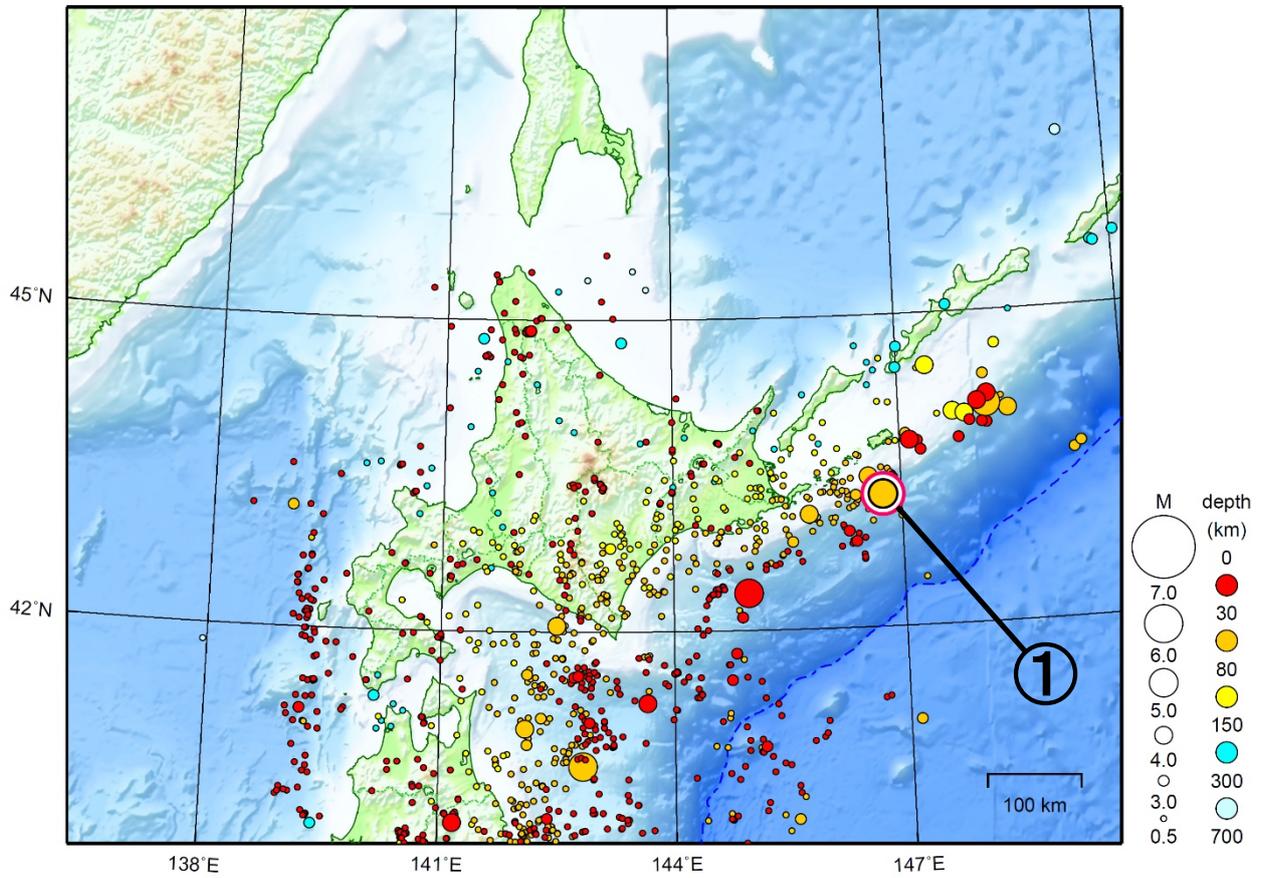


北海道地方

2021/02/01 00:00 ~ 2021/02/28 24:00



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

① 2月20日に北海道東方沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

（上記期間外）

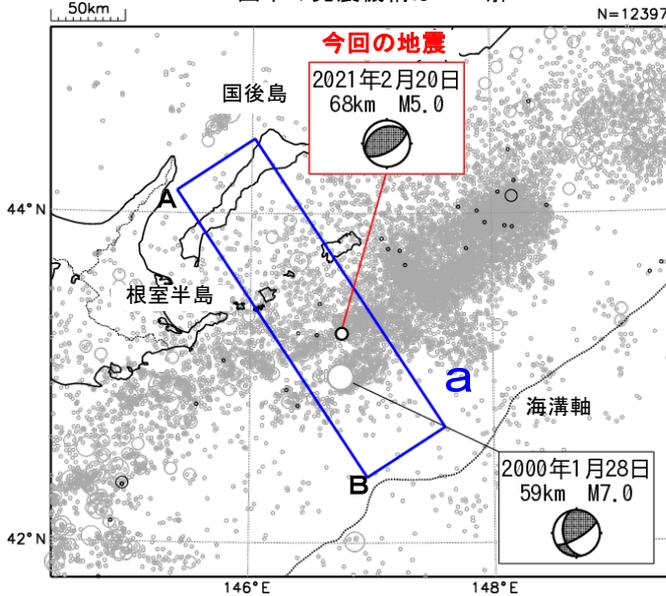
3月3日に北海道東方沖でM5.9の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

2月20日 北海道東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2021年2月28日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2021年2月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解

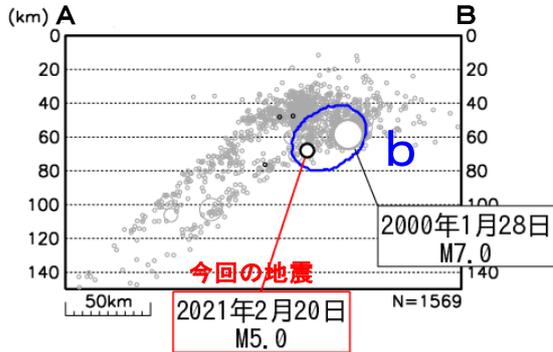


2021年2月20日22時23分に北海道東方沖の深さ68kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

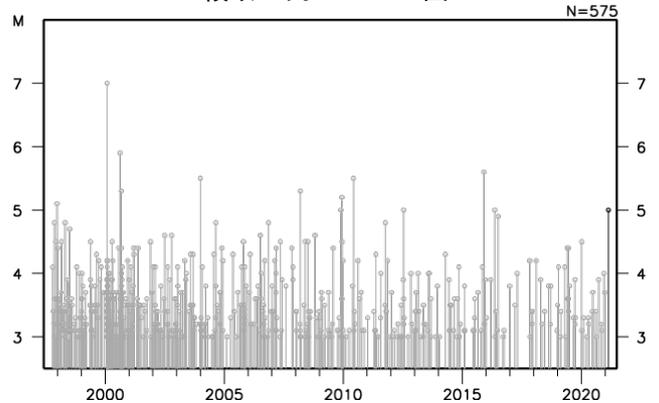
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が度々発生しており、最大規模の地震は、2000年1月28日に発生したM7.0の地震(最大震度4)で、負傷者2人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生しており、M8.0以上の地震が2回発生している。1994年10月4日に発生した「平成6年(1994年)北海道東方沖地震」(M8.2、最大震度6)では、根室市花咲で168cmの津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた(「平成6・7年災害記録(北海道)」による)。

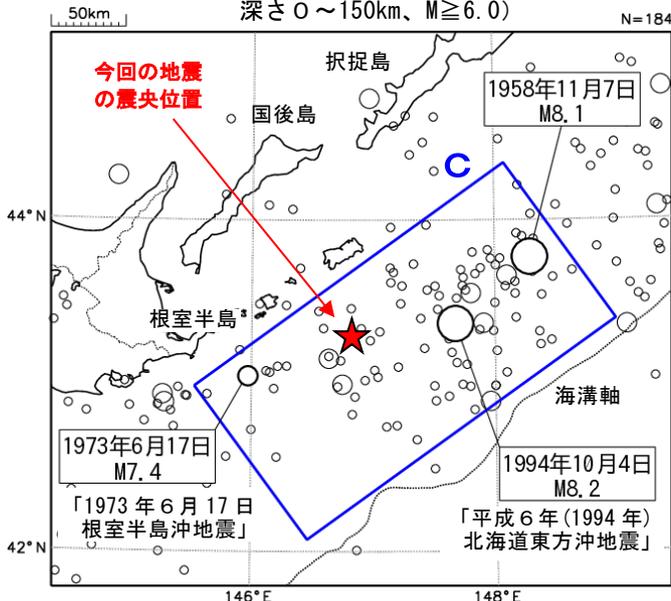
領域a内の断面図(A-B投影)



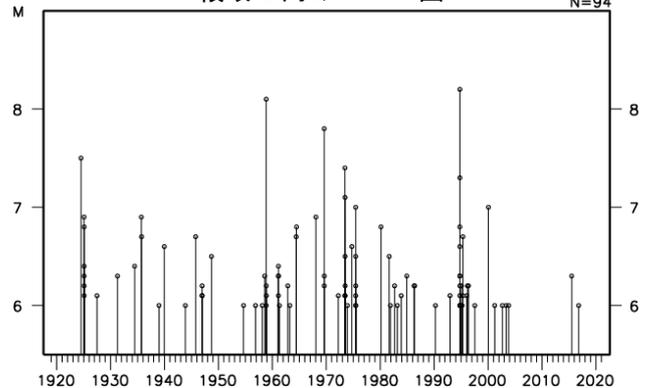
領域b内のM-T図



震央分布図
(1919年1月1日～2021年2月28日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

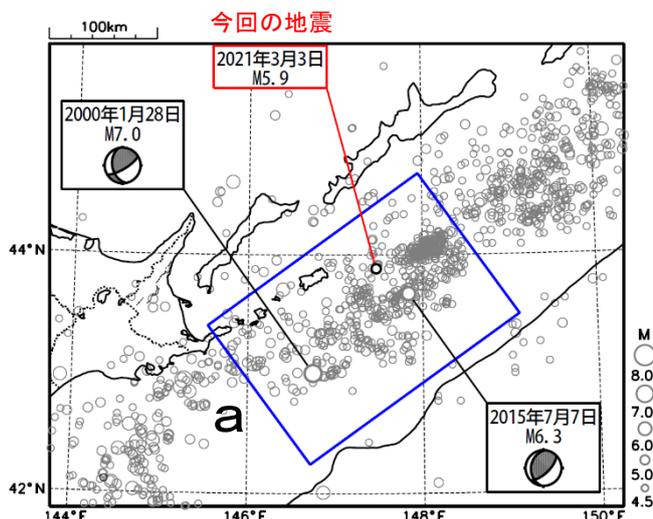


領域c内のM-T図

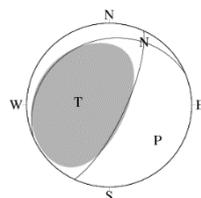


3月3日 北海道東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2021年3月3日、
深さ0～150km、 $M \geq 4.5$)
2021年3月に発生した地震を濃く表示
図中の発震機構解はCMT解



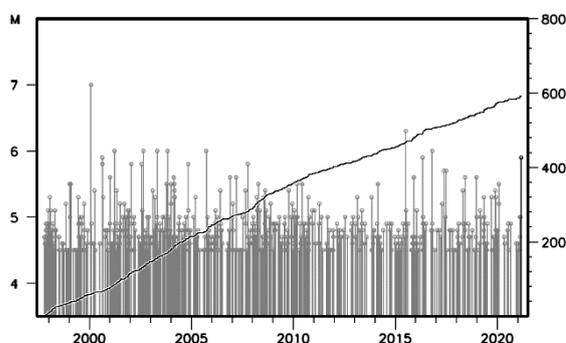
今回の地震の
発震機構解
(CMT解)



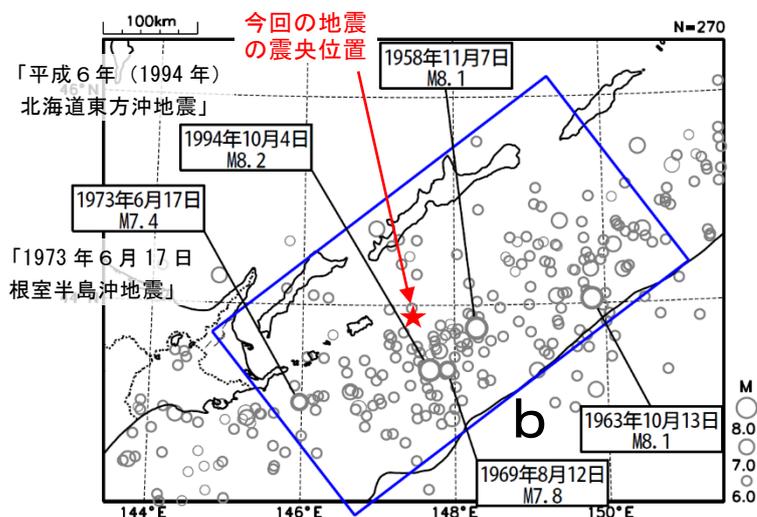
2021年3月3日06時22分に北海道東方沖でM5.9の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、2015年7月7日にはM6.3の地震(最大震度3)が発生している。また、2000年1月28日にはM7.0の地震(最大震度4)が発生し、この地震により、負傷者2人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2021年3月3日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M8.0以上の地震が発生し、被害や津波が生じている。このうち、1994年10月4日に発生した「平成6年(1994年)北海道東方沖地震」(M8.2、最大震度6)では、根室市花咲で168cmの津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。また、この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害を生じた(「平成6・7年災害記録(北海道)」による)。

領域b内のM-T図

